

事務事業評価シート

評価実施年度：平成30年度

上位の施策名称 施策Ⅲ-3-2
男女共同参画の推進

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長 環境生活総務課 男女共同参画室長 原 圭子 電話番号 0852-22-5243

事務事業の名称	男女共同参画の理解促進事業	
目的	(1) 対象	県民
	(2) 意図	男女共同参画に関する正しい認識と理解の定着に努め、性別による固定的性別役割分担意識を解消することにより、社会のあらゆる分野における男女共同参画の推進を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な立場の人たちに男女共同参画への理解を深めていただくため、地域、学校、職場などにおいて研修、講座、セミナー等を開催する。 ・男女共同参画に係る県民の活動拠点であり、普及啓発事業を総合的に展開している男女共同参画センターの管理運営を行う。(指定管理) ・県の政策・方針決定過程における男女共同参画の推進のため、各審議会等の委員への女性の登用を促進する。 ・地域における男女共同参画の推進のため、男女共同参画サポーターへの研修やしまね女性ファンドなどの事業を実施する。 	

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位	
1	指標名	固定的性別役割分担意識にとらわれない人の割合	目標値	75	74	76	78	80	%
	式・定義	県政世論調査	取組目標値						
			実績値	72	71	73.0			
			達成率	96.0	96.0	96.1	-	-	%
2	指標名	審議会等への女性の参画率	目標値		40.0	40.0	40.0	40.0	%
	式・定義	県の各機関が設置する審議会等における委員に占める女性の比率	取組目標値				46.0	48.0	
			実績値	40.5	42.4	44.6			
			達成率	-	106.0	111.5			%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b)(千円)	75,009	113,412
うち一般財源(千円)	62,657	68,963

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した(実施予定、一部実施含む)
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状(客観的事実・データなどに基づいた現状)

- ・固定的性別役割分担意識にとらわれない人の割合は73%、平成28年度内閣府による全国調査数値54.3%。
- ・地域における様々な活動の中で男性の方が優遇されていると感じている人 56.4%
平等と感じている人 33.9%(平成26年度実施の「男女共同参画に関する県民の意識・実態調査」による)
- ・男女共同参画サポーター 114名(平成29年度末123名)

6. 成果があったこと(改善されたこと)

- ・固定的性別役割分担意識にとらわれない人の割合は73%で目標に達していないが、平成26年度以降70%を上回っており、男女共同参画に関する理解は進んでいる。
- ・平成29年度の県の審議会等への女性の参画率は対前年度2.2ポイントアップの44.6%であり、着実に女性の参画が進んでいる。

7. まだ残っている課題(現状の何をどのように変更する必要があるのか)

①困っている「状況」

- ・男女共同参画への理解は進みつつあるが、一部の人たちの中には依然として固定的な性別役割分担意識が残っており、地域活動への参画も男性が主体となることが多い。
- ・食事のしたくやかたづけ、掃除などは依然として女性が担う仕事となっており、日常生活において男女共同参画が根付いているとはいえない。
妻がすることが多いとの回答割合：食事のしたく87.1%、食事のかたづけ78.5%、掃除73.4%(平成26年度「男女共同参画に関する県民の意識・実態調査」)

②困っている状況が発生している「原因」

- ・一部の市町村において、サポーターの減少や高齢化などにより、男女共同参画に関する普及啓発を進めるための人材の不足や、市町村との連携が不十分な状況にある。
- ・県民の男女共同参画に関する概念の理解は進んでいるが、日常生活において男女共同参画が実現できるような理解とはなっていない。

③原因を解消するための「課題」

- ・地域における男女共同参画に関する普及啓発の担い手であるサポーターの増加や資質向上、さらに市町村との連携強化を進めていく必要がある。
- ・県の拠点施設である男女共同参画センターの機能を有効に活用し、県内市町村や地域、各団体等との連携を深める必要がある。

8. 今後の方向性(課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

- ・地域における様々な活動等への女性が参画を進めていくため、男女共同参画センターを拠点とし、市町村等と連携して、啓発、理解促進の取組みを行う。
- ・サポーターにより、地域における男女共同参画に関する普及啓発が進むよう、サポーターの確保や育成、サポーターと市町村との連携強化ができるような活動強化を進めていく。
- ・第4次島根県男女共同参画計画の策定に向け、県民意識調査より県民意識や現状等を把握し、効果的な施策検討を行う。

事務事業評価シート別紙(3以上の成果参考指標がある場合のみ記載)

事務事業の名称	男女共同参画の理解促進事業
---------	---------------

成果参考指標の目標(実績)

項番	成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
3	指標名	しまね女性ファンドを活用した新規の活用件数(4年間の累計)	目標値	(28)	28.0	56.0	84.0	112.0	%
			取組目標値						
	式・定義	しまね女性ファンドの採択件数のうち、新規の活動に係る件数	実績値	(27)	27.0	44.0			%
			達成率	96.5	96.5	78.6	—	—	
4	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						%
			達成率	—	—	—	—	—	
5	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						%
			達成率	—	—	—	—	—	
6	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						%
			達成率	—	—	—	—	—	
7	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						%
			達成率	—	—	—	—	—	
8	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						%
			達成率	—	—	—	—	—	
9	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						%
			達成率	—	—	—	—	—	
10	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						%
			達成率	—	—	—	—	—	